

- スポーツフェスが終わりました！
- ありのままをご覧ください
いただくオープン
スクール（授業
公開）
- 生徒と先生とで
探究を続ける
ハウスのありかた
- 生徒達の完全な
る美の世界：
有志バンド祭



【スポーツフェスが終わりました！】

6/25(水)、KEIO アリーナ東京でスポーツフェスを実施しました。

雨天の上、鉄道的大幅な遅延もあり散々な始まりでしたが、あれほど練習を重ねてきてここでやめるわけにはいかないという、生徒の強い意志を感じる、迫りに満ちたスポーツフェスとなりました。

"大縄"や"台風の目"など、誰もが参加できる、むしろチームワークを問うような競技と、学校きってのアスリートが俊足を競う"がちリレー"など、メリハリをつけた競技の合間に、遊び心ある応援パフォーマンスも散りばめられ、参加する方も見ている方も楽しめるイベントです。

力のいいドルトンの生徒達の、スポーツフェスにかかる情熱は並みならぬものがあり、本気で臨んでいるので、ハウス毎の順位が発表されると、歓喜の涙あり、悔し涙あり、とにかく熱いです。

仲間をこころから応援している生徒達を見ると、盤石なアイデンティティや、ひとへの信頼感は、こんな風に築かれていくのだらうと思います。

お越しいただいた保護者の皆様、そして卒業生も、ありがとうございました。





【ありのままをご覧くださいオープンスクール（授業公開）】

6/4(水)～6/6(金)の3日間は在校生保護者のためのオープンスクール。

保護者は好きな時間に来校し、決まった授業だけでなくどの学年のどの授業でも自由にご覧頂き、生徒と同じようにカフェテリアでお食事頂くのもよいですし、放課後、生徒が残ってどんな活動をしているかもご覧頂くことができます。

休み時間に保護者と先生とで立ち話をされる光景も多くみられ、こういったカジュアルな場でこそ貴重な情報交換がなされるように思います。

学校のいつもの姿をそのままご覧頂き、保護者と先生の自然な交流もあちこちで生まれるドルトンのオープンスクールは、開校以来ずっと同じように“オープン”で実施しています。

平日にもかかわらずたくさんの保護者の方が来校され、ドルトンの教育に大きな期待をかけて下さっていることを感じます。保護者の皆様のご理解ご協力に感謝します。

【生徒と先生とで探究を続けるハウスのありかた】

ドルトンの生徒は、学年縦割り異学年ハウスで生活します。

この家族的なコミュニティは、とても良い部分がある一方、どういわけか「あのハウスはいいハウスだけど、うちはちょっと..。」と隣の芝は青く見えたり、先輩後輩の関係性に悩むこともあるのが現状です。

ハウスへの期待が強い分だけ、思いが強い生徒が多く、今後のハウスのあり方を考えたいと、生徒から声があがり実現したのがハウス交流会。生徒側から先生達に対して趣旨説明があり、先生と各ハウスの代表生徒が2名ずつ、合わせて約100名が参加しました。

生徒と先生のハウスに対する目線が合わさったり、他のハウスから良いアイデアをもらったり、実は自分のハウスがすごいのだと思えるようになったり、いろいろな話し合いが起きていました。最後は、自分のハウスに持ち帰り、課題のネクストアクションを皆で考えていました。

ハウスのあり方には正解はありません。本日のテーマであった「他を敬い、自を磨く」の通り、自らのハウスの正解を探すのではなく、ほかのハウスを敬い、現状のハウスの課題にどう向き合っ、どんな風に考えていくのかについて、生徒も先生も皆がひたむきに考え続ける姿が素晴らしかったです。誰かの正解ではなく、自分達だけのあり方を考え続けられる学校文化ができています。



【生徒達の完全なる美の世界：有志バンド祭】

先日、ダンス部の華麗なるショーをお届けしましたが、今回は有志バンドメンバーによるバンド祭です。音楽好きな生徒達が集まって企画する放課後のバンド祭は、準備から運営まですべて生徒が行っています。

ステージ上の生徒、会場の生徒、音響照明担当の生徒、会場係の生徒らがすべて一体となって創り出す、楽しく煌びやかで希望に満ちた空間でした。生徒だけで創り上げているこの完全なる美の世界を壊さぬよう、おとなはそと隅の方で見守るのみ。生徒は生徒とのかかわりのなかで自然と育っていくものと改めて実感します。ステージの、先輩達の素晴らしいパフォーマンスを見て、客席で夢中でエアドラムに没頭する中1のすがた

に、人が成長していく過程を見るように思います。



2025年度学校説明会はホームページからお申込みください。なお、過去問題集は一般書店、Amazon、楽天等でご購入頂けます。



ドルトン東京学園 中部部・高等部

〒182-0004 東京都調布市入間町 2-28-20

TEL (03) 5787-7945

Email:pub@daltontokyo.ed.jp (広報)